


2018～2019 年度国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

●会長 白石 繁
●幹事 村瀬 直久

 No.1622 平成 30 年 07 月 18 日 第 3 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org



インスピレーションになろう

■黙祷 (西日本豪雨によりお亡くなりになった方々に哀悼の意を表して)

■点鐘

■国歌斉唱および7月のうた
(ソングリーダー 鷺山法雲)

■新会員入会式
(会長 白石 繁)

小野川 善久 君

■会長の時間 (会長 白石 繁)



先日、嬉しいことがありましたので、そのことについてお話しようと思います。

私は、黒髪に住んでおります。熊本大学やルーテル学院があり多くの学生さんが住んでおります。昨今は、留学生も多く、いろんな国の人をよく見かけます。中には、子供づれの若いご夫婦の留学生もいらっしゃいます。

ひと月ほど前のことです。昼間、自宅に車で帰っている時のことです。住宅街の狭い道です。私は、ゆっくりと車で走っていました。その時、急に激しいにわか雨が降りだしました。黒人のご夫婦が急な雨でビショ濡れになろうとしていました。そしてベビーカーに乗せた赤ちゃんに自分のシャツを脱いで懸命にかぶせていました。その光景をわき目に私は車で通り過ぎました。10mほど過ぎた時です。助手席にたまたま置いていた傘に気づきました。

一瞬どうしようかと考えました。そして決めました。この傘をあげることに。車をゆっくりバックさせ、ウインドウを開け、傘を差し出すと、黒人のお父さんは、「アリガトウ」と言って迷うことなく受け取ってくれました。

私は、そのまま自宅に向かいました。途中「ちょっといい傘だったからもったいなかったなあ」とか、家内に「また傘を無くしている」と小言をいわれるだろう。何と云い訳をしようかなどと考えておりました。

雨も上がり、夕方近くになったときです。自宅の玄関のチャイム

が鳴りました。出てみると昼間の外人さんが立っているじゃありませんか。私の傘を両手で握って立っています。傘を返しに来てくれたんです。たどたどしい日本語で「アリガトウゴザイマシタ」と深々と頭を下げて傘を返してくれました。

びっくりしたのは私です。まさか傘が戻ってくるとは思っていませんでしたので。

傘を貸した場所からは結構な距離があります。どうやって我が家を探したんだろう。思うに、彼は私の車を覚えていたんでしょう。そして一軒一軒探し、車庫にあった私の車を見つけチャイムを押したんだろうと思います。本当にびっくりしました。

彼の律義さというか真面目さには感動させられました。私なら多分探してまで返しはしないでしょう。

傘を貸した私のほうが嬉しくなりました。

実は、この嬉しい話には続きがありまして・・・

私には 97 歳になる父がおります。1 年ほど前から入院しているのですが、このところあまり体調が良くなく、ここ 3 週間ほどは食事までできなくなり、ずっと点滴ばかりの日が続いておりました。毎日様子を見に病院に行くのですが、目も開けてくれませんし、しゃべることもありません。私が一方的にベットの脇で「子供の頃楽しかったこと」や、「今日あったこと」を話しかけるだけです。その日も、別に話すこともなく、「傘を貸したら傘が戻ってきてびっくりした」と先ほどの話を耳元でしました。話し終わった時です。父が、目をつぶったままですが『よかった』としゃべったのです。私は疑って「はあ？」と聞き直すと「そりゃあ よかったな」とハッキリしゃべったじゃありませんか。何日も目も開けず、しゃべりもしなかった父がしゃべったのです。「傘が戻ってきたのがよかった」と言ったのか、「私の振る舞いがよかった」と言ったのかは分かりませんが、こんな嬉しいはありませんでした。こんな喜びはありませんでした。

この時を機会に、今では目も開けるようになり、流動食ですが、食事を取れるようになりました。

ロータリーの標語に「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉があります。職業奉仕の根幹をなす標語です。この奉仕という言葉、私にとってなかなか理解できない言葉です。でも「奉仕」という言葉を、「喜び」とか「思いやり」とか「親切」「やさしさ」とか、もっと身近な言葉に置き換えてみると理解できるのかもしれない。

「最もよく喜びを与える者、最も多く報いられる」そんな風に私は考えてみることにしました。

父が元気になってくれたことは、たまたまだったのかもしれない

ん。でも私には、あの外人さんからのプレゼントとのように思えてなりません。

ロータリーの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」もしかするとこれは、本当のことかもしれません。これからもっとロータリーについて勉強しなければなりません。今日の会長の時間は、「私の嬉しかったこと」を話させて頂きました。ありがとうございました。

■幹事報告 (幹事 村瀬直久)



1) ロータリー囲碁同好会より、第17回ロータリー全国囲碁大会の案内。

日 時 2018年10月6日(土)
9:30 登録受付、
10:00 開会式、
16:00 表彰式、記念撮影

会 場 日本棋院本院 1階対局室

主 催 ロータリー囲碁同好会

参加料 7,000円

共 催 第2580・2750地区
ホストクラブ 東京RC

■今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
7月 7月21日(土)	米山記念奨学会 夏季研修会	熊本県 阿蘇市	阿蘇YMCA	翁力棟、 山田公也、 宮川義行
8月	8月2日(木)	慈愛園サマーキャンプ	熊本県 阿蘇郡 西原村	案内中
	8月5日(日)	米山記念奨学会部門 セミナー	熊本県 熊本市	白石繁、 村瀬直久、 山田公也
9月	9月8日(土)	伝承遊びの集い	熊本県 熊本市	案内中
	9月8日(土)	荒尾RC創立40周年 記念式典・祝賀 会	熊本県 荒尾市	白石繁、 村瀬直久、 宮川義行、 山田公也
10月 10月6日(土)	日田RC創立55周年 記念式典	大分県日 田市	昭和学園高等学校、 マリエールオーク パイン日田	案内準備中

■新会員紹介 (幹事 村瀬直久)

川崎 直樹 君、杉本整哉 君、小野川善久 君



■委員会報告

(親睦・スマイル担当 中島祐爾)



日帰り親睦家族例会の件
9月1日(土)「世界文化遺産を巡る!!天草満喫日帰りの旅」

■委員会報告

(創立35周年実行委員長 松本繁)



奥様方へ ご案内とお願い

熊本東南 RC 創立 35 周年記念・姉妹クラブ歓迎諸行事
平成 31 年 4 月 12 日(金)～4 月 14 日(日)
人吉温泉あゆの里

4月12日(金)

11:20 分到着 鹿児島空港出迎え 台湾板橋南区 RC
(H30 年 4 月末現在)
人吉近郊観光、昼食

16:00 人吉温泉あゆの里(ホテル)チェックイン

18:30 歓迎夕食会(4階畳大広間、舞台付き、椅子テーブル)
台湾板橋南区 RC・和歌山東南 RC・熊本東南 RC

4月13日(土)

9:00 出発 「観光組」
・焼酎蔵巡り
・球磨川下り
・球泉洞
「ゴルフ組」
・球磨カントリークラブ

18:30 熊本東南 RC 創立 35 周年記念例会・感謝の集い
(2階大ホール)
板橋南区 RC・和歌山東南 RC・宇佐 RC・
熊本東南 RC

21:00 2次会

4月14日(日)

12:20 発 鹿児島空港見送り 台湾板橋南区 RC
(H30 年 4 月末現在)

奥様方、何卒ご協力の程よろしくお願いたします。
平成 30 年 7 月 18 日 実行委員会一同

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 福井 学)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
07月04日	45 (免2) 43	34	3	37	86.05
07月18日	46 (免1) 45	39			86.67

☆新入会

07月 18日 小野川善久

☆出席免除

07月 04日 住江正治 島村徹男

07月 18日 島村徹男

今度の 100% 出席の日は 07月 25日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 中島祐爾)



◎内田信行 100,000 円

今日は家族会に多くの参加ありがとうございます。先月は松本繁会員より金婚式を迎えられたとして 50 万円のスマイルをいただき、そして古庄会員より東南ロータリー 35 周年を迎えるにあたり 10 万円のスマイルを頂き、又翌週には村瀬会員から古庄会員のフレーズを引用させて頂きと 10 万円のスマイルがありました。本年度 35 周年を人吉で台湾板橋南區 R C、和歌山東南 R C、又、宇佐 R C を迎えて式典を行います。地区への寄付はクラブの資金として使うことはできませんが、スマイルは奉仕活動には使うことができますので、35 周年の資金の一部になるようスマイルします。

年間 1 人 24,000 円のスマイルの目標としておりますので会員全員が達成出来るようお願いします。

◎全員スマイル 39,000 円

■点鐘

編集者 松岡泰光

----- 新年度家族会 -----



司会 親睦・スマイル担当委員 緒方公一

○開宴の挨拶

(親睦・スマイル担当委員 中島祐爾)



○直前会長・幹事へ記念バッジと花束の贈呈

(会長 白石 繁)



白木誠一 直前会長、古田哲朗 直前幹事

○お礼の辞

(白木誠一 直前会長、古田哲朗 直前幹事)



○優秀スマイル賞表彰と花束の贈呈

(会長 白石 繁)



2017-2018 年度	優秀スマイル賞	松本 繁	会員
2017-2018 年度	優秀スマイル賞	白木誠一	会員
2017-2018 年度	優秀スマイル賞	宮川義行	会員
2017-2018 年度	優秀スマイル賞	沼田敏雄	会員



○乾杯

(副会長 松本一也)



○熊本東南ロータリーアクトクラブ紹介

(青少年奉仕担当委員 宮川義行)



○ロータリー米山記念奨学生の紹介

翁力棟 (ウォン・リートン) 君



○ビンゴゲーム & 歓談



○閉会の辞

(会長エレクト 内田信行)



○ロータリーソング「手に手つないで」

(ソングリーダー 鷲山法雲)



熊本東南ロータリークラブ 2018~2019年度年度
新年度家族会プログラム

日時 平成30年7月18日(水)18:30~
場所 熊本ホテルキャッスル 11階「トワール・ド・シャトー」

例 会

18:30 点鐘	司会 S.A.A.	小松野正彦
国歌斉唱 および 7月のうた	ソングリーダー	鷲山法雲
新会員入会式 小野川善久 君	会 長	白石 繁
会長の時間	会 長	白石 繁
幹事報告	幹 事	村瀬直久
新会員紹介 【川崎直樹 君、杉本整哉 君、小野川善久 君】		
出席報告	出席・プログラム担当委員	福井 学
スマイル報告	親睦・スマイル担当委員	中島 祐爾
点鐘		

新年度家族会

	司会 親睦・スマイル担当委員	緒方 公一
19:00 開宴の挨拶	親睦・スマイル担当委員	中島 祐爾
直前会長幹事へ 記念バッジと花束の贈呈	会 長	白石 繁
白木誠一 直前会長、古田哲朗 直前幹事		
お礼の辞	白木誠一 直前会長、古田哲朗 直前幹事	
優秀スマイル賞表彰 花束の贈呈	会 長	白石 繁
2017-2018年度 優秀スマイル賞	松本 繁 会員	
2017-2018年度 優秀スマイル賞	白木誠一 会員	
2017-2018年度 優秀スマイル賞	宮川義行 会員	
2017-2018年度 優秀スマイル賞	沼田敏雄 会員	
19:15 乾杯	副 会 長	松本 一也
熊本東南ロータリーアクトクラブ紹介		
ロータリー-米山記念奨学生の紹介 翁力棟(ウォン・リートン) 君		
~ ピンゴゲーム ~		
21:00 閉会の辞	会長エレクト	内田 信行
ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	鷲山 法雲

出席者一覧

F	古庄 浩二	古庄 豊美	6	O	緒方 公一		1	・ロータリー-米山奨学生	
	福井 学	福井 美穂	5		小野川善久		1	翁力棟(ウォン・リートン)	9
	古田 哲朗		2	S	佐野 茂		8		
H	堀内健太郎		1		鈴木 義親	鈴木 由利	5	・熊本東南ロータリー	
K	河岸 彦治	河岸 郁子	3		潮谷 愛一	潮谷 義子	3	河上 勝平	9
	小松野正彦		2		住江 正治		6	平山さな枝	8
	草村 安宏	草村 久美	6		坂梨 友一		7	東田 真美	9
	川崎 直樹	川崎 純子	1		白木 誠一	白木 喜世	2	池田 郁子	8
M	松本 繁	松本 尚子	3		志賀 重人		8	樹村 成美	9
	前田 昭博	前田美佳子	4		白石 繁	白石 智子	2	櫻井 一隆	9
	松本 一也		8		杉本 整哉	杉本 佳子	1	藤本 郁徒	9
	前田日出夫	前田 麻希	4	T	堤 勝也		7	坂本奈々美	8
	村瀬 直久	村瀬 京子	2	U	内田 信行	内田 明子	6		
	宮川 義行		8	W	鷲山 法雲	鷲山 銀子	3		
	松岡 泰光	松岡 絹子	5	Y	吉田 義昭		7	・事務局	
N	永野 昭一		7		山田 公也	山田 文香	4	白野 京子	7
	中島 祐爾		1		山本 浩之	山本真理子	4		
	西村 陽介		6		横山 佳之		7		
	沼田 敏雄		7		山坂 哲生	藤本 美幸	5	(敬称略)	
					彌富 照皇	彌富 敏宏	9	70名	

座席

演 台

1 中島 祐爾 緒方 公一 堀内健太郎 川崎 直樹 川崎 純子 杉本 整哉 杉本 佳子 小野川善久	2 白石 繁 白石 智子 村瀬直久 村瀬 京子 小松野正彦 白木 誠一 白木 喜世 古田 哲朗	3 鷲山 法雲 鷲山 銀子 河岸 彦治 河岸 郁子 松本 繁 松本 尚子 潮谷 愛一 潮谷 義子
4 前田 昭博 前田美佳子 前田日出夫 前田 麻希 山田 公也 山田 文香 山本 浩之 山本真理子	5 福井 学 福井 美穂 松岡 泰光 松岡 絹子 鈴木 義親 鈴木 由利 山坂 哲生 藤本 美幸	6 内田 信行 内田 明子 古庄 浩二 古庄 豊美 住江 正治 草村 安宏 草村 久美 西村 陽介
7 沼田 敏雄 坂梨 友一 堤 勝也 横山 佳之 永野 昭一 吉田 義昭 白野 京子	8 宮川 義行 松本 一也 佐野 茂 志賀 重人 池田 郁子 坂本奈々美 平山さな枝	9 彌富 照皇 彌富 敏宏 翁 力棟 藤本 郁徒 東田 真美 河上 勝平 樹村 成美 櫻井 一隆

7月のうた

「荒城の月」

1. 春 篇楼の 花の並
めぐる 露 かけさして
千代の松が枝 わけ出でし
むかしの光 いまはずこ

2. 秋 陣笠の 霜の色
鳴きゆく雁の 数見せて
植つる葉に 照りそいし
むかしの光 いまはずこ

3. 天上 影は 憂らねど
紫古は移る 世のすがた
写さんとてか ちもなお
ああ荒城の 夜半の月

「われは海の子」

1. われは海の子 白波の
さわぐいそべの 松原に
煙たなびく とまよこそ
わがなつかしき 住家なれ

2. 生まれてしおに 浴(ゆあみ)して
波を子守の 歌と聞き
千里寄せる 海の気を
吸いてわらべと なりにけり

3. 高く鼻つく いその香に
不断の花の かおりあり
なごきの松に 吹く風を
吸いじき楽と 我は聞く